

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

■把手セット

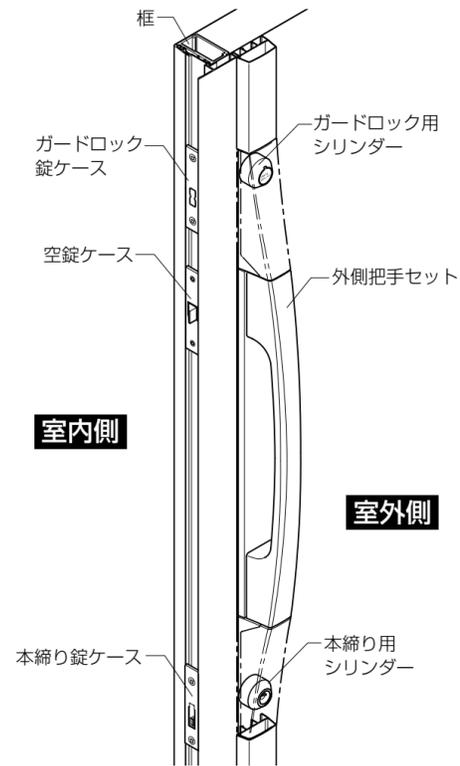
名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	
内側把手セット	1 個	
取付け板	2 個	
本締り錠ケース	1 個	
ガードロック錠ケース	1 個	
空錠ケース	1 個	
シリンダーおよび取付けねじセット	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) /各1個 皿小ねじM5×15(D9) /4本、皿小ねじM4×20 /6本、 トラス小ねじM5×10(D10) (ツヤ消し黒又はベージュ塗装) /2本 フレ止めワッシャー /4枚
子鍵セット	1セット	子鍵 /3本、工事用キー (コンストラクションキー) /3本
取付け説明書	1 枚	

■固定把手セット

名称	入数	詳細
外側固定把手セット	1 個	
内側固定把手セット	1 個	
取付け板	2 個	
取付けねじセット	1セット	皿小ねじM5×15(D9) /4本、 トラス小ねじM5×10(D10) (ツヤ消し黒又はベージュ塗装) /2本
取付け説明書	1 枚	

■取付け完成図

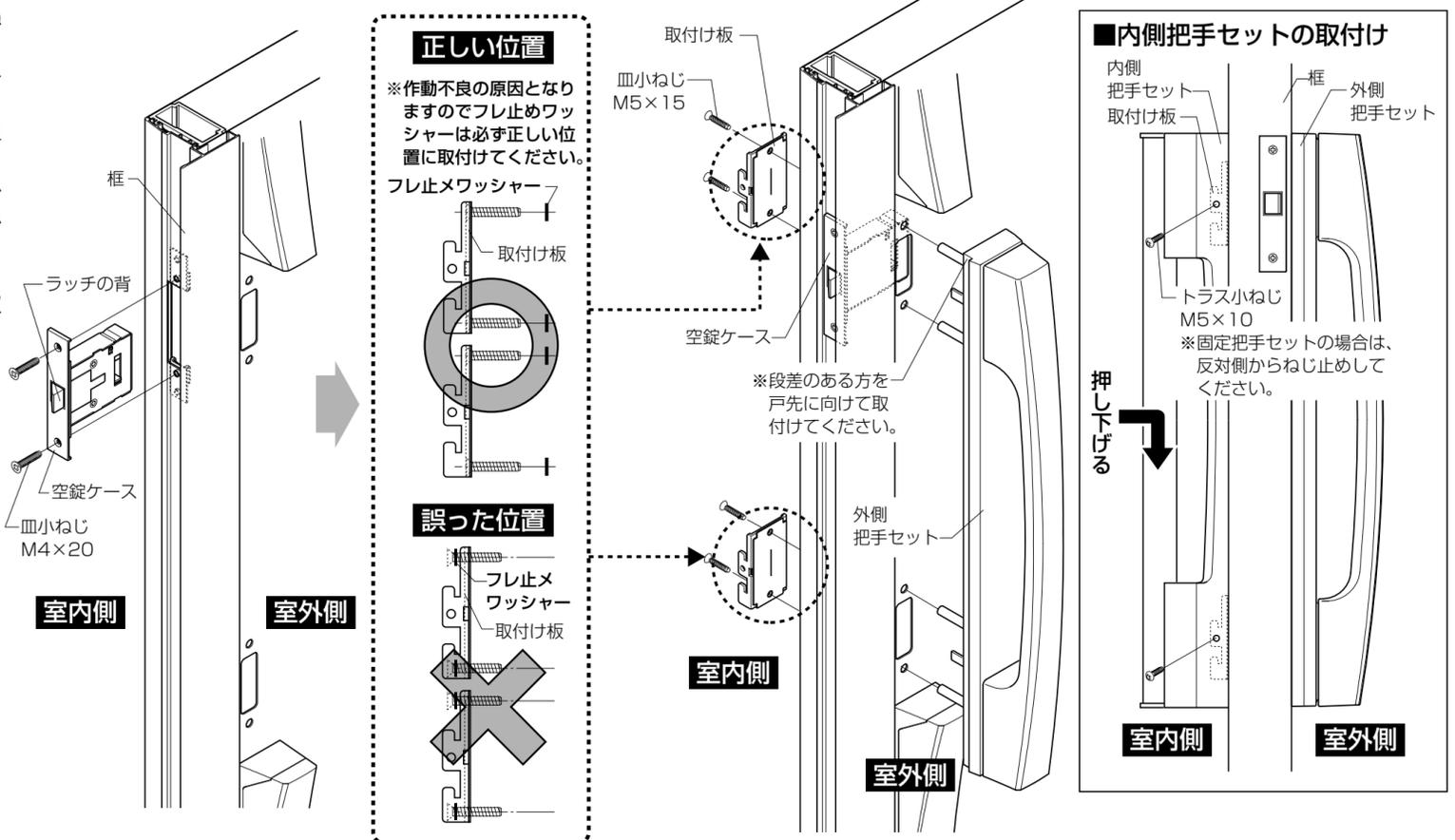
【バーハンドル】



■取付け順序

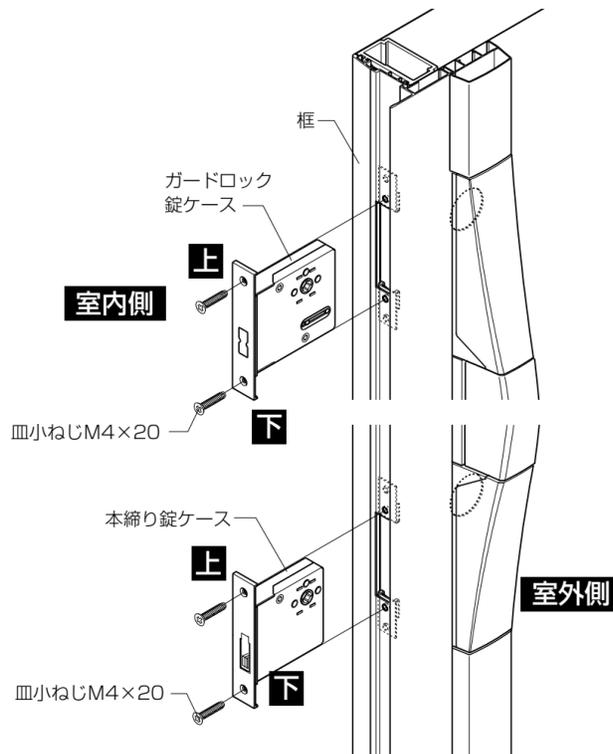
1 把手の取付け

- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで枠に空錠ケースを取付けます。
 - ②外側把手セットを室外側から差込みます。
 - ③取付け板をフレ止めワッシャー、皿小ねじで固定します。
 - ④内側把手セットを取付け板へ引っ掛け、止まるまで押し下げてトラス小ねじを締付けます。
- ※両開きタイプの子扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取付けます。



2 ガードロック錠ケースおよび本締り錠ケースの取付け

- ①皿小ねじで、ガードロック錠ケースを取付けます。
- ②皿小ねじで、本締り錠ケースを取付けます。



3 シリンダー、電動サムターン（上下2個）の取付け

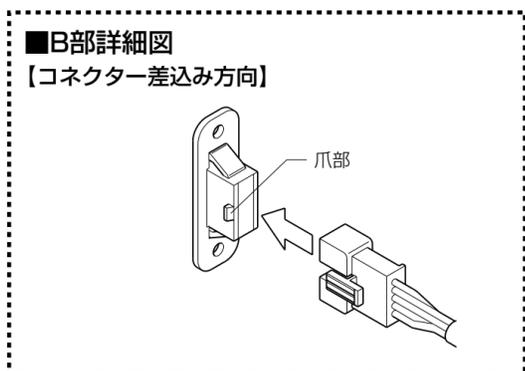
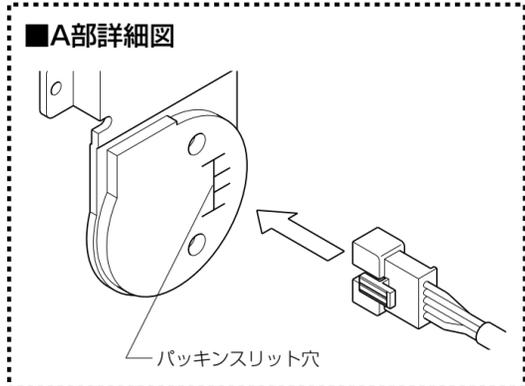
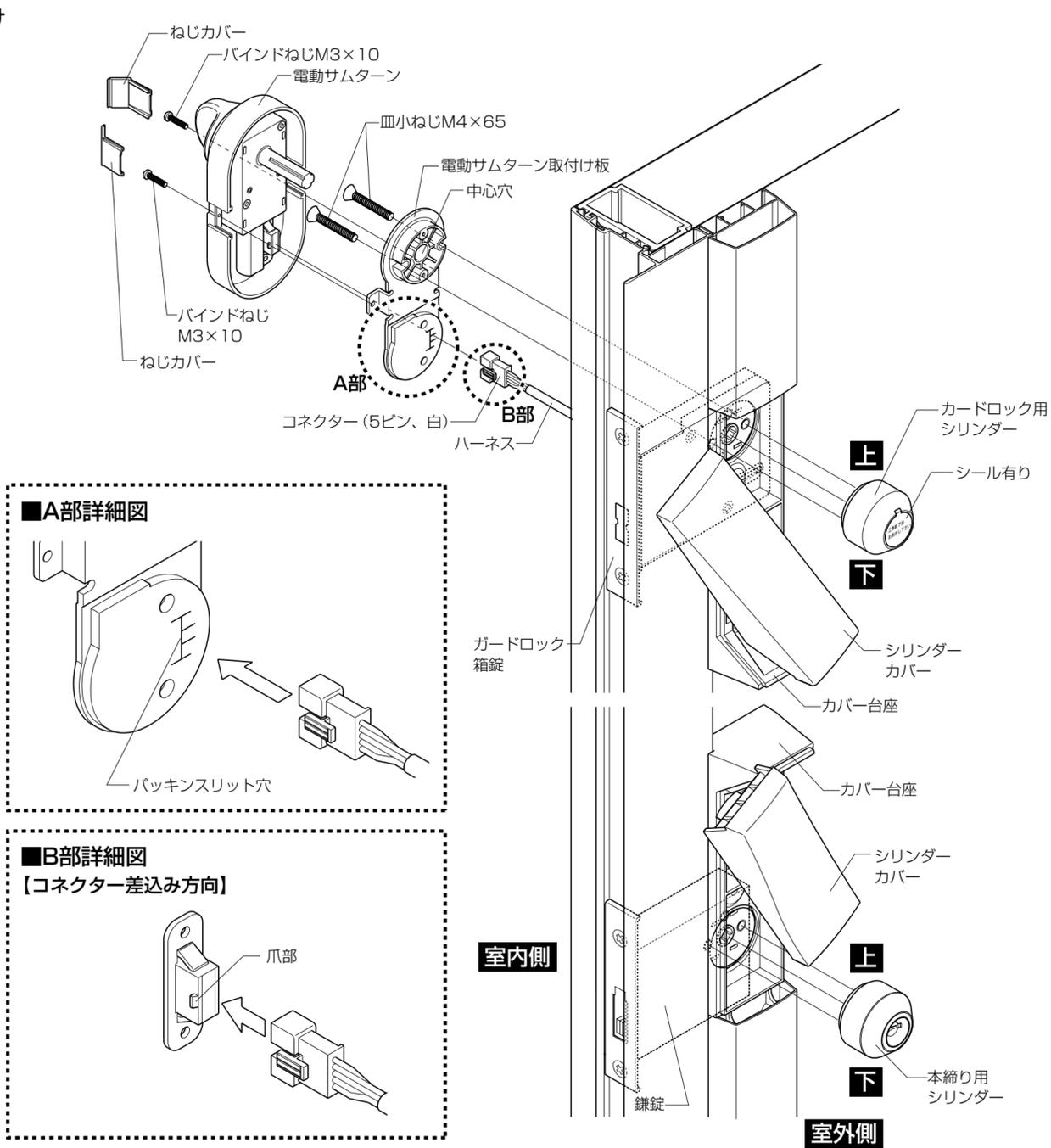
【シリンダーカバーの開閉方法】

※玄関ドア「アヴァントス」の場合

- シリンダーカバーを手前に引っ張って反時計方向に回転させると、シリンダー取付け穴があります。シリンダーを取付けた後は時計方向に回転させて閉じてください。

【ガードロック用シリンダーの取付け】

- ①ガードロック用シリンダー（シール有り）の上側のシールを上に向けます。
- ②ガードロック用シリンダーの引っ張り（4カ所）を、ガードロック錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ③電動サムターン取付け板の中心の穴を上錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじでガードロック用シリンダーに取付けます。このときドアから引き出した「室内側」とタグの付いたハーネスをあらかじめ取付け板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ④電動サムターンにハーネスのコネクター1本をしっかりと差し込み、サムターンつまみを縦に向け電動サムターン取付け板にはめ込み、バインド小ねじ（2カ所）で取付けます。
- ⑤バインド小ねじの上にねじカバー（2個）を取付けます。



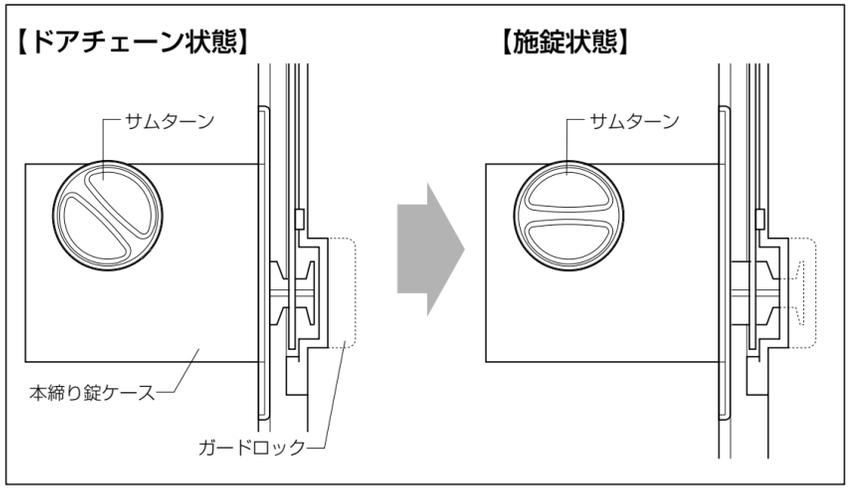
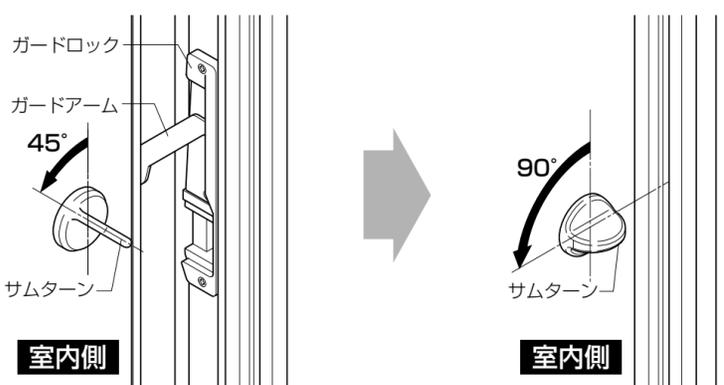
【本締め用シリンダーの取付け】

- ①本締め用シリンダーを上に向けます。
- ②本締め用シリンダーの引っ張り（4カ所）を、本締め用錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ③セキュリティ電動サムターン取付け板の中心の穴を下錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじで本締め用シリンダーに取付けます。このときドアから引き出したハーネスを、セキュリティ電動サムターン取付け板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ④セキュリティ電動サムターンにハーネスのコネクターを差し込み、サムターンつまみを縦に向け、セキュリティ電動サムターン取付け板にはめ込み、バインド小ねじで取付けます。
- ⑤バインド小ねじの上にねじカバー（2個）を取付けます。

■ガードロックについて

- サブロックにはガードロック装置が付いており、1つの錠でドアチェーンおよび施錠をすることができます。又、室外側からもキーで操作・解除できます。
- ※サムターンを45°回すと、戸当り側からガードアームが引き出され、ドアチェーンが掛かった状態になります。
- ※サムターンを90°回すと、ドアは施錠状態となります。

●お願い
※外枠の建付けが調整されていないと、ガードロック装置が正常に機能しないことがあります。その場合は、ガードロックの前後調整をしてください。調整後も正常に機能しない場合は、外枠に同梱の取付け説明書中の「■すき間の調整」をご覧ください。



■コンストラクション装置について

- サブロックには、コンストラクション装置が組込まれています。取付けの際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。取付け後、お施主様専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。
- メインロックには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。取付け後、シールをはがし作動を確認した後、お施主様にお引き渡しください。

